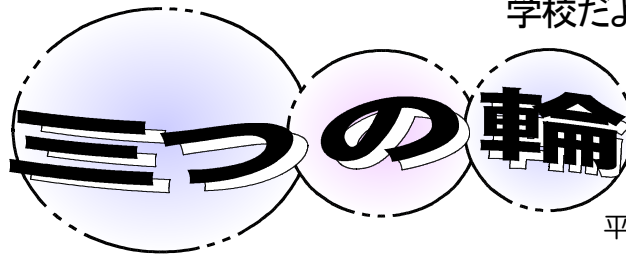


学校教育目標  
三つの輪が  
ひろがる つながる

やさしく  
かしこく  
げんきよく

学校だより No. 8



平成30年6月11日



## 泥パック!? 5年生が田植えをしました

日本の基幹産業であった米作り！手植え体験です

学校近くの柴田さんの田んぼをお借りし、地元の農業青年部の皆さんのお力を借りて本校5年生が田植え体験をしました。農業のよさに触れさせたい、自然の土(泥)の温かさを感じさせたい、米を大切にしてきた先祖からの思いに触れさせたい・・・いろいろな意味があります。このぐらいの作業では米作りの大変さを教えることはできませんが、せめて米を大切に作る気持ちが生まれてくれればと思います。



次は稲刈り体験です。(水管理や病気から稲を守る作業など難儀をおかけしています)

### カマちゃん知恵袋

皆さん5円玉をじっくり見たことがありますか。図柄を見てください。3種類の日本の産業を表しています。米があるので農業はわかると思うのですが・・・あと2つ見つけてください！



花植えありがとう  
5月26日(土) PTA 環境部の皆さんが、校舎裏の花壇に花を植える作業をしてくださいました。きれいな校章が完成しています。校舎前にも先週3年生に花を植えてもらいました。「3年生の花」として見守ってほしいと思います。みんなできれいな学校にしたいなあ。

植栽作業ありがとうございました。

## 遅くなりましたが、PTA役員紹介の続きです。

学年役員		校外指導部	
1	◎ 大野さん	杉宮	吉田さん
	○ 樋口さん	田畑	佐々木さん
2	◎ 高橋さん	貝沢	中川さん
	○ 佐々木さん	清水	大野さん
3	◎ 中川さん	掬ノ上	渡部さん
	○ 高橋さん	鳥居	浅井さん
4	◎ 佐藤さん	京塚	東さん
	○ 柿崎さん	赤袴	菅原さん
5	◎ 佐藤さん	野中	高橋さん
	○ 鈴木さん	大久保下開	佐藤さん
6	◎ 畑山さん	中前	鈴木さん
	○ 三浦さん	柏原	土谷さん
裏にも情報があります		三輪団地	佐藤さん

## 「教科書展示会が開催されます」

平成31年度に使用する教科書に見本が「展示されます。各出版会社から出された教科書を実際にご覧いただけます。現在使用している以外の会社も多数あります。新しく始まる「特別な教科道徳」や「外国語」の教科書もあります。

開催場所 湯沢市役所1階市民ホール  
所在地 湯沢市佐竹町1-1  
期間 6月15日（金）～6月28日（木）  
休館日 ありません  
＜問い合わせ先 南教育事務所 0182-32-1101＞

## 「みわっこを育てる」 どんな大人に？校長雑感

悲しい事件や信じられない人間の行動から来る事件が続いています。どんな親でもあんな事件を起こす我が子を想像していたわけではないでしょう。どんな風に育てればいいのか、みなさんも考えることが多いのではないのでしょうか。PTA 総会でお話しした「愛される子ども」「人の役に立つ子ども」をめざしていればそんな子どもにはならないと私は信じています。どんなに勉強ができて、本当の学力は紙でははかれません。点数ではないのです。もし、点数のことを、順位のことばかり子どもに言ってきたなら親として反省しなければなりませんね。（もちろん必要なときもあります）

**今の子どもたちに求められる力は、人間性豊かな社会を主体的に築いていく知性や創造性、たくましさなどを兼ね備えた「人間力」**です。本校の子どもたちも、学校生活の中で、いろいろな影響や刺激を与え合いながら、切磋琢磨したくましく生活しています。しかし、一方では小さなトラブルやいろいろな困難に負けそうになる子どもたちもたくさんおります。なんとか一人一人の子どもたちに、たくましい「人間力」を育てていかなければ・・・というのが、今の私の率直な気持ちです。

その「人間力」の最も土台となるのは、「自立」であると考えています。小学校の段階では、目先の成長や完成を急がず、じっくりと遠回りでもその素地を培うべきだという考えを「つぼみ」という形で表現すればわかるでしょう。決して小学校で「花」を咲かせるではありません。小学校で100点、1位、勝つことが目的ではありません。

いつか花を咲かせるために「自立のつぼみを一生懸命ふくらませようと努力する子ども」の姿を目指しています。見える学力も大事ですが、将来遭遇するであろう、いろいろな困難や課題、問題を自ら考え行動することで、解決していく力をしっかりと育みたいと考えています。

それでは、そのために周りの大人（教師、保護者）は、どのように指導やしつけをしていけばよいのでしょうか。**そのためのキーワードは「見守る」「待つ」だと考えています。周りの大人は、「はやく、はやく」と、手をかしてしまうことが多いのではないのでしょうか。**

**これは、誰のためになる行為でしょうか。**これは子どものためではなく、大人の都合によることが多いと思います。やさしく激励しながら見守り、子どもが自分でできた達成感や成就感を味わわせることが、とても大切です。頭では理解していても、現実には厳しく、いつもそんなに待ってられない状況は十分に理解しているつもりです。

でも、できるだけ自分でできるまで待ってあげようという気持ちがあるかどうか子ども成長は、違ってくると思います。**自立の機会を周りの大人が奪うと、何歳になっても手をかしたり、指示しないと行動できない子どもになってしまいます。**

**だから・・・（1学期末のPTAで話します）**

今回は、人間力のためのもう一つの目標である「社会性を育てる」に続きます。これが、この頃の凶悪犯罪に欠乏しているのではないかなと思います。